

第3学年 総合的な学習の時間 学習指導案

福岡市立 ○○小学校
指導者 ●●●●

1, 題材「○○ いいところ発見隊」 (地域)

2, 指導にあたって

こんな子どもだから

- 1学期の総合的な学習の時間で、校区探検を行い、校区の「ひと・もの・こと」についてふれてきた。本学級の子は、本校区にある公民館を探検し、校区の人が交流できるための施設を見学し、そこで働いている公民館長さんとの交流を行った。
さらに、本題材においては、校区の「ひと」に視点をあて、校区をよりよくしてくれている「ひと」と出会えることができる題材である。 (題材)
- 学習プリントなどに自分の考えを書いていると友だちの前で発表することができ、友だちの意見も相手の方を向いてうなづきながら聞いたりすることができはじめている。 (体験・伝え合う活動)
- グループの友だちやクラスの友だちと協力して活動することができる。1学期の校区探検では、公民館探検で館長さんの話を聞き、グループで発表することができた。 (人とのかかわり)

こんな教材で

- 自分が住んでいる「校区」という身近な題材のため、一人ひとりが意欲的に追求できる。
- 身近な人にインタビューができたりいつでも調べることができたりするので、意欲の継続につながる。
- いろいろな人が校区のために頑張っている事を知り、校区に愛着をもつことができる。
- 人とのつながりや交流は、相手を理解することから始まることを知るきっかけとなる。
- 校区をよくするためには、自分たちがどんなことをしたらいいのか考え実行させることができる。
- 表現物を使って、保護者や全校児童に発表することができる。

こんな手立てを (人とのかかわりは※印)

- | | |
|------------------|--|
| つ
か
む | ○課題を明確にもち、自分の考えをはっきりさせるために次のことを行う。
・興味・関心をもてるように視覚資料を用意しておく。
※G Tの方の話を聞く |
| さ
ぐ
る | ○調べたことを表現物にまとめるために次のことを行う。
・相互に発表を見せあい、アドバイスをもとに見直す時間を設定する。
※グループで協力して調べる。
※G Tの方の話を聞く。 |
| ひ
ろ
げ
る | ○自分の調べたことを発表し、自分の生き方につなげるために次のことを行う。
・体験を行い、実体験をもとに感想を書き、まとめ保護者やG Tに発表する。
・実際に、自分たちができることの活動を行う。
※G Tの方と一緒に活動を行う。 |

3, 目標

○興味・関心・意欲（価値的・態度的側面）

- ・自分たちが住んでいる地域に興味をもち、どんな人が地域に関わり、どんな思いや願いをもっているか調べることができる。

○伝え合う活動（技能的側面）

- ・自分たちが調べたことをまとめ、グループで分かりやすく発表することができる

○自分の生き方（価値的・態度的側面）

- ・調べたことや体験をもとに自分たちが住む校区をよくするために自分たちができることを考え実行することができる。

○人とのかかわり（技能的側面）

- ・校区の方にインタビューしたり、友だちと協力して活動することができる。

（全21時間）

自己存在感を持たせる支援 **自己** 共感的人間関係を育成する支援 **共感** 自己選択・決定の場の工夫 **選決**

段階	時間	学習活動	人とのかかわり	指導・支援 ☆は個別の支援	評価
つかかむ	1	<p>1、自分たちが住んでいる校区の自慢を話し合う。</p> <p>・学校の横に、海があるよ。 ・外国のお友だちがたくさんいるよ。 ・学校の隣には、きれいな公園があるよ。 ・毎年、団地祭があるよ。</p>	○友だちと校区の自慢を話し合う。	○子ども達が意欲をもって取り組めるように写真を掲示する。 自己	○自分の考えを友だちの前で話している。 (価値的・態度的側面)
		<p>2、話し合いをもとに課題をつくる。</p> <p>○校区のために働いている人について話し合う。</p> <p>・毎日ごみ拾いをしている人を見たことがあるよ。 ・お花に水やりをしていたよ。 ・あまり知らないよ。</p> <p>学習課題① ○○校区をよりよくしてくれる人たちが、どんな思いや願いをもっているか調べよう。</p>	○友だちの意見を聞く。	<p>○自分たちのふだんの生活をふり返させる。 自己</p> <p>○前時学習を想起しやすいように、学習の足跡を掲示しておく。 選決</p>	○自分の考えを友だちの前で話している。 (価値的・態度的側面)
	1	<p>3、地域のことに詳しい公民館長さんに話を聞く。</p> <p>・1学期の学習を想起させ、地域に詳しい館長さんに話</p>	○公民館長さんの話を聞く。	○事前に打ち合わせを行い、誰の話をしてもらうか打ち合わせを行う。	○しっかり話を聞いている。 (価値的・

		を聞く。					
1	4、	<p>(1) 校区をよりよくしてくれる人の活動の様子を見る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎日校区のごみ拾いをしてくださる地域の方。 ・花壇を整備し、花を植えてくださる方。 ・団地祭の実行委員長の方。 ・外国の方と地域、学校をつなげられている方。 <p>(2) 調べる計画をたてる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人一人の課題を決める。 ・わたしは、なんでごみ拾いを続けているのかくわしく知りたいな。 ・ぼくは、団地祭が楽しかったから、もっとくわしく知りたいな。 	<p>○活動の様子を見て感想を出し合う。</p> <p>○自分の課題を友だちに発表する。</p>	<p>○活動の様子が分かりやすいようにビデオや写真をとっておく。 共感</p> <p>○なぜ、その課題を調べたいのか理由もはっきりさせる。 選決</p> <p>☆考えの思いつかない子には、掲示物をもとに学習をふり返らせる。</p>	<p>○G Tの方の様子を見て課題をもつことができる。 (技能的側面)</p> <p>○課題解決のための計画をたてることができる。 (技能的側面)</p>		
1	(2)	<p>グループで課題解決のための計画をたてる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・もう一度、くわしく話を聞いてみたいな。 ・実際にその場所を見に行ってみよう。 		<p>○学習の見通しをもち意欲的に取り組めるように計画表を準備し、計画をたてさせる。 自己</p>			
5	5、	<p>課題を解決するための追究活動を行う。</p> <p>○グループごとにG Tにインタビューをし、詳しく話を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なぜ、活動を始めたのか。 ・子ども達に対して、どんな思いや願いがあるか。 <p>○G Tに質問をする。</p> <p>○実際に現地に行って、写真を撮ってくる。</p>	<p>○G Tから、詳しく教えもらう。</p>	<p>○スムーズにインタビューできるように、G Tと話の内容を打ち合わせしておく。 選決</p>	<p>○意欲的に調べている。 (価値的・態度的側面)</p>		
4	6、	<p>調べたことをもとに表現物にまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・誰か分かるように写真を使おう。 	<p>○グループで協力して話し合う。</p> <p>○グループで協</p>	<p>○今までの学習をふり返り、よりよい表現物になるようにモデルを提示</p>	<p>○友だちの意見をしっかりと聞いている。</p>		

		<p>!! ・この言葉を必ず言おう。 !!</p> <p>○発表の準備をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発表原稿 ・表現物 <p>○さらに分かりやすくする工夫について話し合う。</p> <p>・自分の感想を考えよう。</p> <p>・見やすくするためにもっと字は少なくしよう。</p>	力して調べる。	する。 自己	(価値的・態度的側面)
1	7, 中間発表会をする。 (1) 中間発表会をし、お互いにアドバイスをしあう。		○他のグループの発表を聞く。	○一人一人が意欲をもって学習に取り組めるように話し方・聞き方を意識させる。 選決	○相手を意識して伝える活動を行っている (価値的・態度的側面)
4 + 課 外	8, 校区の方たちの思いや願いを知り、新たな学習課題をたてる。	<p>学習課題②</p> <p>自分たちが校区のために何ができるか考え、実行しよう</p>		○思いや願いを受け止めて自分たちができることを気づかせる。 自己	○意欲的に活動を行っている。 (価値的・態度的側面)
ひ ろ げ る	1	<p>・ぼくも一緒にごみ拾いをやってみよう。</p> <p>・わたしも一緒に花壇のお世話がしたいな。</p>		○話し方聞き方「あいうえお」を意識させる。 選決	○楽しく堂々と発表している。 (技能的側面)
	9, 「○○ いいところ 発見隊」の発表会を行う。		○保護者やG Tに自分たちが調べたことを発表する。	☆発表に自信のもてない子には、発表メモを見せながら発表させる。	
	2	10, 単元のまとめをする。	○G Tの方を想いながら手紙を書く。	○学習プリントを用意し、自分のがんばったところを書かせ、自分のよさに気づかせる。 自己	○これからの自分の生き方を見つけてることができる。 (価値的・態度的側面)
		・保護者やG Tを招待し、自分たちが体験したことも絵や写真を使って発表する		○全体活動を振りかえらせ、地域のいいところを確認する。 自己	

5, 本時 (4 / 2 1) 10月19日 (月) 5校時 場所: 3階ホール

6, 本時について

目標

- 興味・関心・意欲 (価値的・態度的側面)
地域の人に興味をもち意欲的に調べる計画をたてることができる。
- 伝え合う活動 (技能的側面)
友だちの説明を聞いて、自分の考えと同じところやちがうところを考えながら、グループの意見をまとめることができる。
- 自分の生き方 (価値的・態度的側面)
自分や友だちの考えを比べ、お互いのよさに気づくことができる。

前時まで

- 校区の自慢する所には、必ず人の手が加わっていて、そのお世話をする人の話を簡単に聞いている。
- 学習課題をもとに一人一人が課題を決め、自分たちで調べたいことを考えている。そのことをみんなで調べたいという意欲をもっている。

本時の手だて

- 同じ課題のグループが話しやすいように前時までの掲示物や場の工夫を行う。
- 話し合ったことをまとめやすいように色カードや話し合いの手引きを準備しておく。
- 本時の学習をふり返りやすくするために、グループに計画表を用意し、次時の活動に活かせるようする。

7, 準備

- 教師・・・学習の流れ、計画表、話し合いの手引き
- 児童・・・ふりかえりカード、色カード

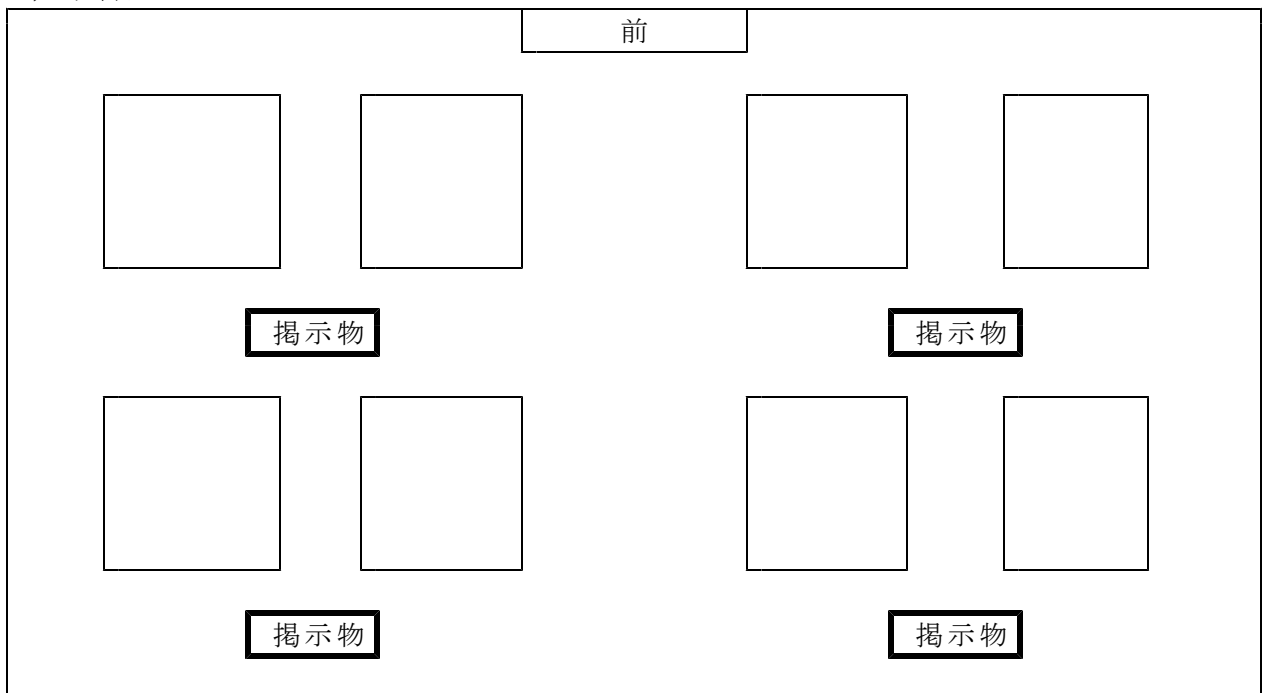
8, 展開 (4 / 2 2)

自己存在感を持たせる支援 自己 共感的人間関係を育成する支援 共感 自己選択・決定の場 選決

配時	学習活動	人とのかかわり	指導と支援 ☆は個別の支援	評価
5分	1, 本時のめあてを確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;">グループで調べるための計画をたてよう。</div>		○前時までの学習をふり返るために掲示物を使って説明する。 自己	
5分	2, 学習の流れを確認し、話し合うことを確認する。 ・調べたいわけ ・調べること (何を) ・調べ方 (どうやって)		○学習の流れが分かるように掲示しておく。 選決	
18分	3, 課題別グループに分かれて話し合う。	○グループで話し合う。	○話し合いの手順が分かるように話し合	○話し合いの中で友だ

	<p>①ごみ拾いをしてくださる〇〇さんグループ</p> <p>②団地祭のお世話をしてくださる〇〇さんグループ</p> <p>③花壇お世話をしてくださる〇〇さんグループ</p> <p>④ PTA のお世話をしてくださる〇〇さんグループ</p>		<p>いの手引きを活用する。選決</p> <p>☆話し合いに参加できにくい子には、学習プリントを見直すように声をかける。</p> <p>○学習課題につながるかどうか意識して話し合わせる。選決</p> <p>○自分たちのグループとの相違点を意識して聞かせる。共感</p>	<p>ちのいいところに気をつけながら聞いている。 (価値的・態度的側面)</p>
12分	<p>4, (1) 全体に発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なんで、ごみ拾いを始めたのか調べたいです。 ・実際にどんなふうにごみ拾いをしているか見に行ってみたいです。 ・なぜ、お花のお世話をしているのか、聞きに行ってみたいです。 <p>(2) 発表を聞いた感想を聞く。</p>	<p>○友だちの発表を聞く。</p> <p>○グループで話し合う。</p>	<p>○他のグループで良かったところを参考にさせ、計画を見直させる。共感</p> <p>○ふり返しカードを用意し本時をふり返らせる。選決</p>	<p>○グループで協力して、学習計画をたてることができている。 (知識的側面)(技能的側面)</p>
5分	<p>5, 今日の学習をふり返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己評価 ・今日の学習の感想 			

9, 学習形態



話し合いのすすめ方

しかい ●今から 〇〇いいところ発見たい について、話し合いを始めます。
みんなに、「調べたいわけ」「調べ方」「調べたいこと」の意見を聞きたいと
思います。

それでは〇〇さん（くん）からお願いします。

（自分の左の人からじゅん番に聞きましょう！！）

① 〇〇さん ◎はい。わたしは～に書きました。（わけは～だからです。）

② しかい ●〇〇さんと同じような（にている）意見を書いた人はいませんか。

③ 〇〇くん ◎はい。ぼくも〇〇さんと同じ（にている）意見を書きました。

④ しかい ●ほかにいませんか（同じ人がいれば、全員ききましょう。）

⑤ しかいの人と同じ考えがあれば発表しましょう。



（同じ・にている考えがでた後）



⑥ しかい ●その他の意見がある人は手をあげて、発表してください。
（①番のやりかたにもどります。）

・グループ全員の意見がぜんぶでたり、終わりの時間がきたら

しかい ●それでは、これでグループの話し合いを終わります。

みんな 「おわります。」

メンバー ()

さんグループ

調べたいわけ

調べ方 (どうやって)

調べたいこと (聞きたいこと)

学習の流れ

①「めあて」を書く。

②グループで話し合う。

調べたいわけ 調べ方

調べること

③全体で話し合う。

調べたいわけ 調べ方

調べること

④グループで話し合う。

調べる方

調べること

⑤「今日の学習で」を書く。
